



動物たちのいのちを未来へ

ニフレルよりミニカバ1頭がアドベンチャーワールドへ仲間入りします！



仲間入りするミニカバ
写真：ニフレル提供

アドベンチャーワールド（和歌山県白浜町）は、2025年4月7日（月）に「NIFREL（ニフレル）」（大阪府吹田市）よりメスのミニカバ1頭（3歳）が仲間入りすることが決定いたしました。パークでは約4年ぶりにミニカバの飼育を再開し、その魅力を発信するとともに、種の保存と遺伝的多様性の維持を目的とした繁殖を目指します。

ミニカバは、IUCN（国際自然保護連合）のレッドリストで絶滅危惧種（EN）に指定され、世界的に保護が進められている希少な動物です。日本国内でも5施設でわずか13頭のみ飼育されています。※アドベンチャーワールド含まず

【ニフレルより仲間入りするミニカバについて】

- ・性別 : メス
- ・出生日 : 2021年6月18日生まれ（3歳） ※ニフレルで誕生
- ・愛称 : テンテン
- ・搬入予定日 : 2025年4月7日（月）

※公開は未定です。改めて公式HPやSNSでお知らせいたします。

※動物の安全な引越しのため、搬入作業時の取材はご遠慮ください。

【ミニカバについて】

ミニカバは、西アフリカの限られた地域にのみ生息するカバ科の小型種です。

- 学名 : *Choeropsis liberiensis*
- 英名 : Pygmy Hippopotamus
- 分類 : 偶蹄目 カバ科 コビトカバ属
- 生息数 : 野生では2,000～2,500頭と推定され、ナイジェリアなどでは絶滅したともいわれる。



- 生息地：西アフリカの森林や沼地
- 寿命：野生下 15～20年 飼育下 35～40年
- 特徴：単独で生活し、夜行性。体長約1.7m、体重約270kgに成長
- 食性：草や木の葉、果実などを食べて暮らす。飼育下では乾草、青草、サツマイモ、果物を与えています。
- 繁殖：性成熟は3～5歳。妊娠期間は約半年。

ミニカバは、生息地の破壊や乱獲により絶滅の危機に瀕しています。その現状を広く伝え、種の保存に貢献してまいります。

【アドベンチャーワールド「SDGs宣言・パークポリシー」】 <https://www.aws-s.com/parktheme-sdgs/>

アドベンチャーワールドは、「ここにスマイル 未来創造パーク」として、すべての生命にSmile（しあわせ）が溢れる豊かな未来の地球の姿をパークで体現します。パークという“小さな地球”を通して、関わるすべての人の人生が豊かになるように、動物たちの生命がずっとつながっていくように、自然や資源が循環し再生するように、未来のSmileを創り続けていきます。

【SDGsについて】

SDGsとは「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」のことです。社会が抱える問題を解決し、世界全体で2030年をめざして明るい未来を作るための17のゴールと169のターゲットで構成されています。2015年9月、ニューヨーク国連本部において193の加盟国の全会一致で採択された国際目標です。

